

「人間・動物・モノ」の境界とは？ —アフリカ・メラネシアの地域研究への貢献—

■趣旨

人間と動物の関わりかたは、世界各地で多様であり、その地域の特質と密接に関連している。本企画では、「人間・動物・モノ」が関わりあう状況と関係性を「境界」と呼ぶ立場をとり、「境界」という概念から分析する地域研究の理論的枠組みを考えたい。

■目的

メンバー(アフリカ研究者、メラネシア研究者)による研究発表からなる公開ワークショップの実施

■地域研究への寄与

- 1.「人間・動物・モノ」の「境界」を地域研究のテーマとして提示すること
- 2.地域・文化の境目を指すことが多い「境界」概念を広げること
- 3.霊長類学・人類生態学・文化人類学の共同による地域研究を試みること

■スケジュール

ワークショップ 開催日：2/2(土)【東京外国語大学】



■メンバー

古澤拓郎(京都大学)JCAS加盟組織メンバー
伊藤詞子(京都大学)
中村美知夫(京都大学)
保坂和彦(鎌倉女子大学)
足立 薫(立命館大学)
田代靖子(林原類人猿研究センター)
田所聖志(東京大学)
溝口大助(九州大学)
西江仁徳(京都大学)
花村俊吉(京都大学)
西川真理(京都大学)